

# 景気動向調査結果

－ 令和2年4月分 －

[ 調査概要 ]

1 調査対象期間 令和2年1月～令和2年3月

2 調査対象企業数 H27～

・卸・小売業	16
・建設業	16
・製造業	36 (うち伝統産業 20)
・宿泊・飲食業	16
・サービス業	16
計	100 社

3 調査方法 FAX による案内および回収

4 回答率 81% (81社)

飯田商工会議所 中小企業相談所

この調査は、平成27年度から調査対象企業数を増やし、5業種(卸・小売業、建設業、製造業、宿泊・飲食業、サービス業)における最近3ヶ月の状況(前年同期と比較した状況、3ヶ月後の予想など)について、訪問面接により聞き取り調査をしていますが、令和2年4月分は81社へ調査した結果です。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し、今回の調査に関しては FAX 送信による調査依頼及び回収方法により実施しています。

◆ お問い合わせ先

飯田商工会議所 中小企業相談所

TEL:0265-24-1500

# 令和2年4月分(1～3月対象)の景気動向

## 1 総論

売上は消費増税や米中貿易摩擦の影響で落ち込んだ前回調査を上回る大きな落ち込みとなっています。特に、飲食・宿泊業は回答のあったすべての事業所で減少となり、新型コロナウイルス感染症の影響が顕著に表れています。

コストは原材料・人件費などすべての調査項目において上昇が抑えられた結果となりましたが、食材・石油関連資材や働き方改革に係る賃金の上昇も引き続き見受けられます。

経営課題は近年継続して回答の多かった人材不足・技術者不足は半減し、一転、顧客の減少・競争競合の激化、資金繰りの悪化など売上の落ち込みに直結する課題が上位にあげられています。

新型コロナウイルス感染症の対策としては、アルコール消毒設置・マスク配布等の感染防止などの取り組みが多くなされており、資金繰り対策、補助金活用なども少なくありません。今後も厳しい状況が見込まれるので注視していく必要があります。

## 2 売上

全業種ではマイナス 53.1%と大きく減少しました。前回調査でも大きく落ち込みましたが、今回さらに減少した結果となりました。コメントについては新型コロナウイルスに起因するものが多くを占めています。

業種別でみると、卸・小売業では前回調査に引き続き大きく落ち込んでいます。取引先である外食関連産業の落ち込みによる売上減少のコメントがあります。新型コロナウイルス関連以外では、人口減少や消費増税の影響による売上減少のコメントもありました。建設業では、前回調査と同様に増加回答と減少回答が同数となりました。住宅関係の受注増に関する増加コメントがありますが、一方で新型コロナウイルスに起因した今後の受注減少を危惧する意見も複数あがっています。製造業でも引き続き減少回答が多く、マイナス 60%になりました。前回からの米中貿易摩擦の影響に加え、新型コロナウイルスの影響による観光業や宿泊・飲食業等からの受注減少コメントがありました。宿泊・飲食業については回答いただいた全ての事業所から減少回答がありました。予約や宴会のキャンセルが相次ぎ、今後の見通しが立たない事業所からのコメントがありました。

新型コロナウイルスについては終息の見通しが立たないことから、今後の売上予測についても全体的に減少の見通しとなっています。

### 【主なコメント】

- ・自然減とコロナウイルスの影響により減少－卸・小売
- ・一品単価、買い上げ点数増加－卸・小売
- ・特注(刺身、寿司、オードブル)は8割減少－卸・小売
- ・コロナウイルスによる外食減で内食が増加予想。買いだめがまだまだありそう－卸・小売
- ・人口減によるマーケット縮小－卸・小売
- ・新規客の来店減少－卸・小売
- ・飲食店受注が大幅減－卸・小売
- ・コロナウイルスの影響による観光、外食関係企業への売上減。半生菓子、輸出関係の売上減－卸・小売

- ・3月末、飯田管内のコロナウイルス感染者発生を機にのきなみ大幅受注減となったー卸・小売
- ・コロナウイルスの影響もあるが、消費税UPの影響により減少ー卸・小売
- ・住宅関係受注増加ー建設
- ・コロナウイルスの影響で民間の工事はだいぶ減少するー建設
- ・新築の4月契約は現時点で昨年の4~6月期分を既に上回ったー建設
- ・コロナウイルスの関係でお客様企業の動きが悪く、新規工事や修理工事が行われないのではないかとー建設
- ・公共事業費が建設から危機管理へ回されることを危惧ー建設
- ・6月以降はコロナウイルスの影響が出るかもしれないー製造
- ・飲食店、ホテルなどへの業販減少ー製造
- ・客先の生産ライン停止等により注文キャンセル、納期先延ばし要請が相次いでいるー製造
- ・国内外ともに設備投資需要が大幅に減少しているー製造
- ・セレモニーの中止、延期等で観光土産品への影響がジワジワ出てくるー製造
- ・米中貿易摩擦の長期化による減少。コロナウイルスの影響は今後発生すると思われるー製造
- ・現状では6月までの受注は昨年並みにあるが、今後の動向により変動する可能性ありー製造
- ・葬儀、結婚式の縮小により減少ー製造
- ・受注の前倒しによる増加ー製造
- ・昨年1~3月は特需あり。学校給食、業務用の一部で売上減少ー製造
- ・中国等海外からの旅行者減少に伴い、販売がストップしているー製造
- ・お土産関係の受注量の大幅減ー製造
- ・航空機部品の受注半減ー製造
- ・注文納期延期による売上半減ー製造
- ・1月までは消費税増税の影響で減少、2・3月はコロナウイルスの影響で宴会キャンセルー宿泊・飲食
- ・飯田管内で感染者が出た以降、売上は半分以下になっているー宿泊・飲食
- ・3月の予約が全てキャンセル。4月からの宴会は全くないー宿泊・飲食
- ・1、2月は昨年以上の売上だったが3月は昨年比40%まで落ち込みー宿泊・飲食
- ・団体旅行のキャンセルーサービス
- ・告知広告が全てキャンセル。今後もキャンセルを予測ーサービス
- ・休会者、退会者が多発。全店1週間休業し、感染症対策強化と研修を行ったーサービス
- ・結婚式の延期による減少ーサービス
- ・取引先が一時帰休のため、当社も一時帰休となり売上減少ーサービス
- ・イベント等中止による売上減ーサービス

### 3 コスト状況

今回の調査では全ての項目においてコストの上昇が抑えられた結果となりました。

原材料は上昇回答が28%と落ち着いてきていますが、未だ食材や石油関連資材等による品目での上昇コメントがあがっています。

人件費も上昇回答が22%と、前回調査からは減少していますが、働き方改革や最低賃金に対応した賃金単価の上昇があげられています。一方新型コロナウイルスの影響による予約のキャンセルや出勤時間の減少による低下のコメントもあがっています。

その他経費については上昇回答が減少し、低下回答が増加しており、運送費に関するコメントでは上昇、低下の双方が出ています。

【主なコメント】

(原材料)

- ・全般的に仕入価格上昇ー卸・小売
- ・メーカー商品の値上げー卸・小売
- ・手間受け仕事のため、仕入減少ー建設
- ・運賃の上昇による仕入価格上昇ー建設
- ・生コン他全体的に上昇ー建設
- ・貨物船停止による輸入品の価格上昇ー製造
- ・米、大豆価格上昇ー製造
- ・野菜類の値上がりー宿泊・飲食

(人件費)

- ・働き方改革による人件費の上昇により厳しいー卸・小売
- ・人員増により上昇ー卸・小売、建設、製造
- ・業界全体的に作業員の高齢化による人手不足により上昇ー建設
- ・ベースアップにより上昇ー建設
- ・最低賃金に合わせて上昇ー製造、宿泊・飲食
- ・一時帰休により低下ー製造
- ・受注減により、人件費が維持できないー製造
- ・学校の休校によりパートさんの出勤が減り低下ー製造
- ・コロナウイルスによるキャンセルにより減少ー宿泊・飲食
- ・働き方改革による同一労働、同一賃金により上昇ーサービス

(その他経費)

- ・運送費用の低下ー卸・小売
- ・産廃関連費用の上昇ー建設
- ・表示法改正による包装資材の上昇ー製造
- ・運賃の値上がりー製造
- ・新規事業立ち上げに伴う設備の導入により上昇ー製造
- ・資材の値上がりー製造
- ・重油等の価格低下ー製造
- ・設備の老朽化による修繕費の増加ー製造

## 4 資金繰り

前回調査と比較して、「最近苦しい」が増加し、26%になりました。

制度資金の利用検討は既に実行済の他に、運転資金が 27 件、設備資金が 1 件ありました。主として新型コロナウイルスの影響による売上減少により、資金繰りに苦慮する事業所が増加しています。影響が長期化すれば、更に増加することが予測されます。

【主なコメント】

- ・今後仕事が減少すれば厳しくなるー建設
- ・今後の動向次第で検討ー製造
- ・日本政策金融公庫で 3 月末借入ー宿泊・飲食
- ・危機関連保証利用ですでに実行ーサービス

## 5 経営課題

経営上の課題では、継続して最も多くの回答があった「人手不足・技術者不足」は回答数が半減し、「顧客の減少」が最多の回答となりました。続いて「競争・競合の激化」「取引先の減少・撤退」に多くの回答があります。前回調査では4件と回答が少なかった「資金繰りの悪化」が今回は15件と増加しており、新型コロナウイルスの影響が窺えます。コメントにも、新型コロナウイルスに関連したものが多数を占め、売上や受注の減少などへの影響が甚大であることが分かります。

### 【主なコメント】

- ・仕入が中国関連のため、入荷の見通しに苦慮しているー卸・小売
- ・公共事業の減少に伴う競争の激化ー建設
- ・運搬費の値上がりー建設
- ・コロナウイルスの影響による受注減少ー卸・小売、製造、サービス
- ・今後の需要の動きが読めないー製造
- ・仕入先の廃業、仕入品の廃番等での代替品の手配ー製造
- ・消費者の消費志向の変化ー製造
- ・受注が半減し、先も見通しが見つからないー製造
- ・昨年の原材料上昇分が売価に転嫁できず、収益悪化となっているー製造
- ・コロナウイルスの影響が大きすぎるー宿泊・飲食
- ・店を始めて35年で最大の落ち込みになっているー宿泊・飲食
- ・運転資金の枯渇ーサービス
- ・配送ルートの集約ーサービス

## 6 新型コロナウイルスの影響について

新型コロナウイルスの影響を受けはじめた本年2～3月の売上を、昨年同時期と比較すると約5割の事業所が81～100%と最も多く回答がありましたが、20%以下まで落ち込んだ事業所も約1割ありました。業種別にみると、宿泊・飲食業で売上減少が著しく、売上80%を下回った事業所が約8割ありました。

新型コロナウイルス感染症に対しての企業対策として実施、もしくは計画している内容としては、「アルコール消毒設置、マスク配布等の感染防止」が53件と半数以上の回答がありました。続いて外部および内部での会議の自粛等、感染リスクを低減させるための取り組みが上位を占めています。

新型コロナウイルスによる影響や今後の懸念については、受注や売上減少はもとより、サプライチェーンへの影響や、自社や取引先で感染者は発生した場合の対応等もあげられました。あらゆる企業活動への影響があり、それが全ての業種に及んでいます。また、終息の目途が立たず、長期化する可能性を踏まえ、先の見えない不安を抱える事業者からの声も多数ありました。

国等に望む施策や対策については、資金繰り支援を中心として企業・個人に対しての給付等の内容や、終息に向けた意見が出されています。世界中に多大な影響を及ぼしている状況を鑑みて、大胆な経済政策を望む意見が多数ありました。

【主なコメント】

**(コロナウイルス感染症に対する企業対策)**

- ・外部からの訪問者(特に都心部)についてお断りするか検討中－製造
- ・BCP 策定ができていないため、社員またはその家族が感染してしまった時の対応を検討中－製造
- ・手洗い等の予防徹底－宿泊・飲食
- ・受注が止まる可能性があるため受けるだけ受けている－サービス

**(コロナウイルス感染症による影響や今後の懸念)**

- ・東京、名古屋等の規制により、仕入が思うように出来なくなる可能性－卸・小売、製造
  - ・感染による取引先の営業停止、廃業の増加の懸念－卸・小売、建設、製造
  - ・商品の出荷制限が続出している－卸・小売
  - ・消費が落ち込み、商品が動かなくなる可能性－卸・小売
  - ・会社から感染者が出て営業停止になる可能性－卸・小売、製造、サービス
  - ・メーカーの生産停止－卸・小売
  - ・顧客訪問や営業活動の厳しさあり－卸・小売、製造
  - ・長期化した場合に世界的な食糧需給のバランスが崩れ、不足や高騰する可能性－卸・小売
  - ・消費増税の影響で、4 月以降の受注は大幅減の予想だが、コロナウイルス関係で更に悪化する見込み－建設
  - ・全ての業種で経済が悪化しており、建設業とて設備投資等ずいぶん少なくなると思われる－建設
  - ・建築資材、機器の供給遅れは改善されてきているが、契約から施行までの細部打ち合わせができなくなる可能性があり、工期遅れが発生する可能性がある－建設
  - ・業種によっては廃業を考える会社が出てくるのではないかと－建設
  - ・2 月頃より稼働率が悪く、設備修理など検討することがなくなり始め、新年度の計画ができていない。1 度悪くなるとV字回復は望めないのどう持ちこたえるか－建設
  - ・経済の疲弊による民間工事の減少－建設
  - ・受注の半減、キャンセル、納期延期の発生－製造
  - ・今のところ目立った影響はないが、3～6 カ月後には受注減等の影響が出るのでは－製造
  - ・自粛による販売不振、受注数の減少(60%減)－製造
  - ・オリンピックの延期とコロナウイルスの影響により当初予定していた受注が大幅に減少。5 月まで休業する取引先も出てきて先が見えない状況－製造
  - ・売掛金の回収への影響－製造
  - ・観光、イベント先の顧客の注文減－製造
  - ・通常業務の範囲内であれば売上減でも何とかできるが、原材料の減少によりロットの関係で大量仕入が発生してきた場合の資金調達をどうするか－製造
  - ・感染が拡大していく中で、終息の時期が見えないことへの不安－卸・小売、製造、サービス
  - ・大企業が休業、または自粛する中で中小零細企業に影響が出るのではないかと不安－製造
  - ・アルコールやマスクの仕入困難により、食品工場としての衛生維持－製造
  - ・世界的な混乱から恐慌となり、景気が落ち込み低迷が長期化すること－製造
  - ・反動からくる急激な回復需要に対応できるか－製造
  - ・主力商品が祝儀用品、縁起物のため、結婚式や葬儀の延期、縮小等で需要が減少することを懸念している－製造
  - ・会議、飲食、移動の制限－製造
  - ・海外拠点が機能しなくなる可能性があり、対応策がない－製造
  - ・現時点で商談が進められていないところが多く、この先の売上に影響が出るだろう－製造
  - ・いつまで続くのか資金面で心配。このまま続けば倒産になる－宿泊・飲食
  - ・予約が全てキャンセル、フリー客のみ－宿泊・飲食
  - ・回復の兆しも、管内での発生で再びキャンセルが発生－宿泊・飲食
  - ・雇用の維持－サービス
  - ・終息しない限り、個人旅行、団体旅行の需要はないと思われる－サービス
  - ・関東が中心の商圏なので取引先のロックダウンが心配－サービス
  - ・製造業を中心とした一時帰休による大幅減産により、売上減少がいつまで続くのか不安－サービス
- (コロナウイルス感染症に対する対策として国や行政機関、商工会議所へ望むこと)**
- ・会社が変わらず経営ができる様、資金援助も含めた支援策を練ってもらいたい－卸・小売
  - ・現金給付など、一刻も早い支援の実行を望む－卸・小売

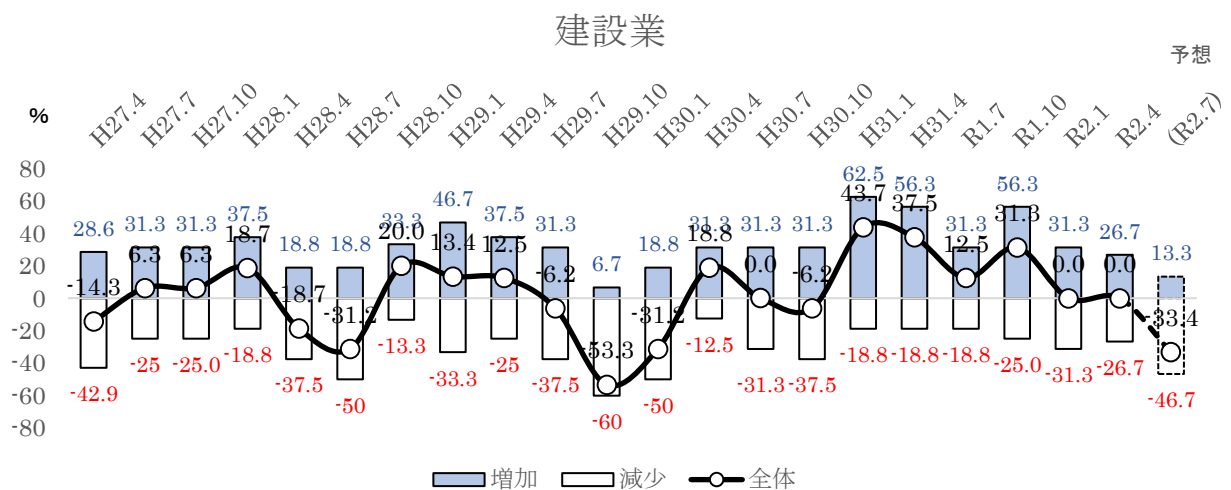
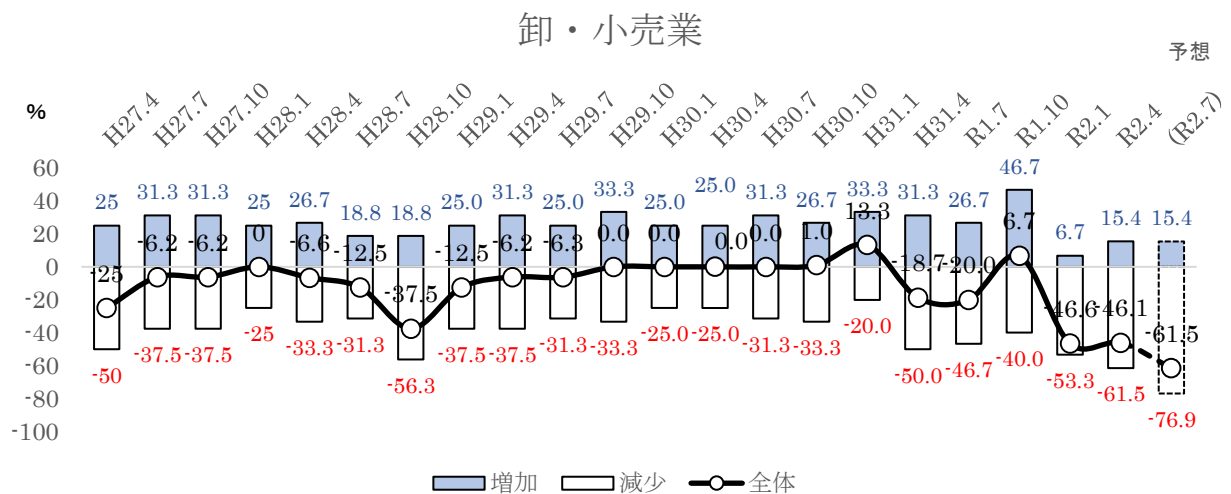
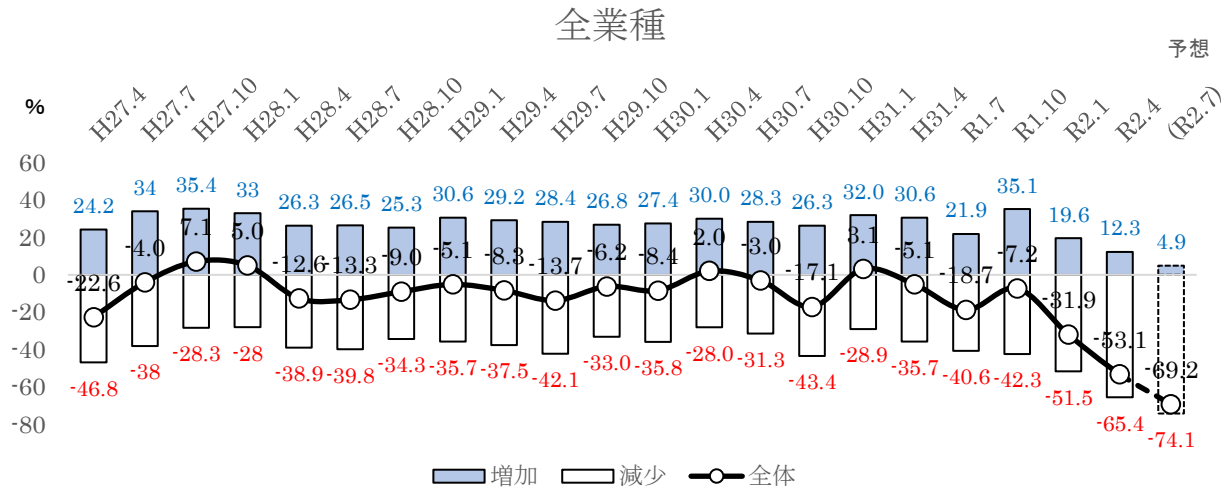
- ・企業への資金の投入、所得制限なしでの個人への資金投入ー卸・小売
- ・戦時という意識を日本も持つべきで、消費税を期限付きで全面的に廃止するような思い切った政策を打たないと経済は酷くなるー卸・小売
- ・プライマリーバランスを今回の危機に際しても守ろうとする国の施策は間違っていると思うー卸・小売
- ・徹底した封じ込め策による短期での感染の抑え込みとその為の企業、個人への補償の強化ー卸・小売
- ・通常の融資基準ではない企業存続のための事業規模等を考慮した支援ー卸・小売
- ・飯田下伊那の真の活性化について共に真剣に考えていきたいと思う。今までを見つめ直す良い機会だと思うー卸・小売
- ・相談を待つのではなく、積極的な呼びかけによる周知をしてほしいー卸・小売
- ・固定費の支払いや金融機関への返済を一定期間猶予してもらうことが法的にできないかー卸・小売
- ・不安感の払拭ー建設
- ・早期のワクチンの開発ー建設、製造
- ・リーマンショックの当時1～2年は大変でしたが、今回はそれ以上と考えている。大規模な融資をお願いしたいー建設
- ・最新の情報提供をお願いしたいー卸・小売、建設
- ・早急にマスク、消毒液が個人に行き渡る様願うー建設
- ・従業員の雇用継続のために休業補償、融資枠の拡大ー建設、製造
- ・まずは資金繰り対策、落ち着いてきたら需要喚起をー製造
- ・手続きの簡単な補助金、助成金の活用ー製造
- ・助成金制度の活用に対する指導ー製造
- ・コロナウイルス患者のタイムリーな隔離政策ー製造
- ・全国民、全国内企業に対する現金給付、借金の棒引等思い切った対策を期待するー製造
- ・事業継続を諦めて廃業等しなくても良いように資金的なサポートー製造
- ・自営的に対策を進めていることに限界を感じているので具体的な対策を早くお願いしたいー製造
- ・消費税以外の減税ー製造
- ・早期の収束となるよう、一時的には厳しくても短期集中の解決に向けた施策ー製造
- ・消費の推進、消費税の撤廃か5%以下にー製造
- ・緊急支援策の対応に時間がかかりすぎているー製造
- ・誤情報の訂正を含めた、正確な情報の発信ー製造、宿泊・飲食
- ・融資ではなく、補助金や手当をして欲しいー宿泊・飲食
- ・休業しなくても減収があれば雇用維持に対する助成をしてほしい。雇用調整助成金の拡大ーサービス
- ・地元観光農園を連携的に紹介できるネットワークを構築するーサービス



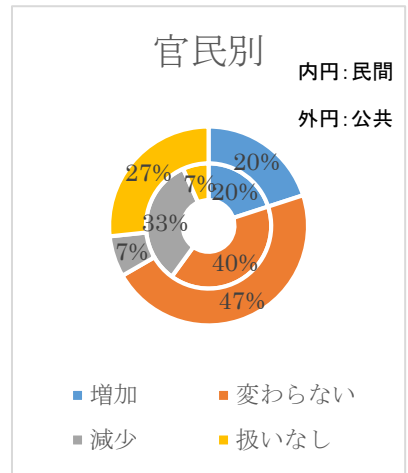
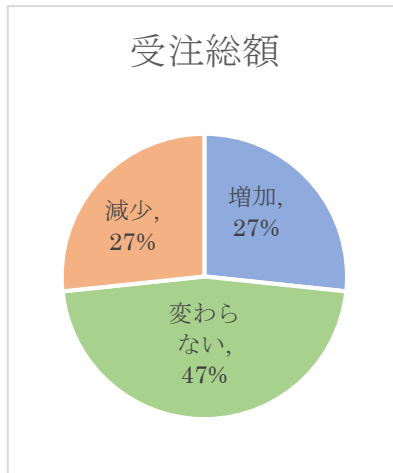
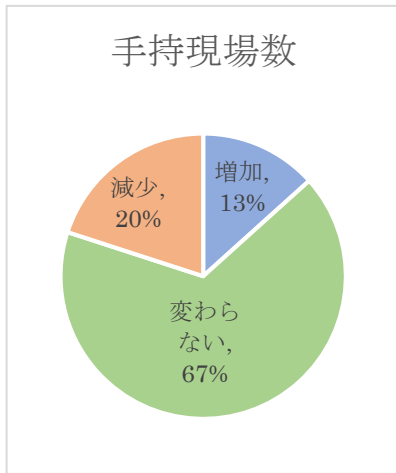
# 景気動向調査集計結果

## I 売上・受注高

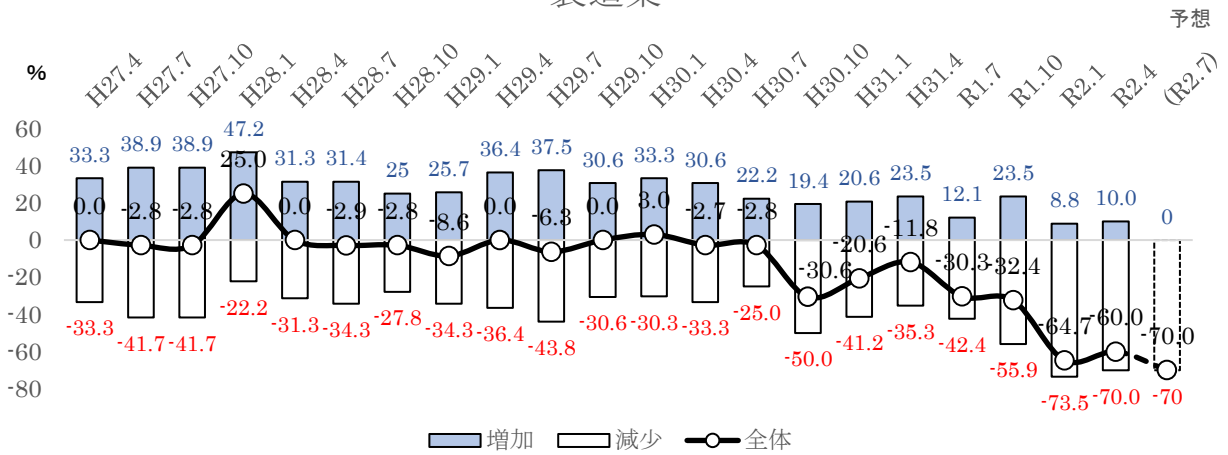
■ 最近3か月、前年同期に比べて及び今後3か月の予想



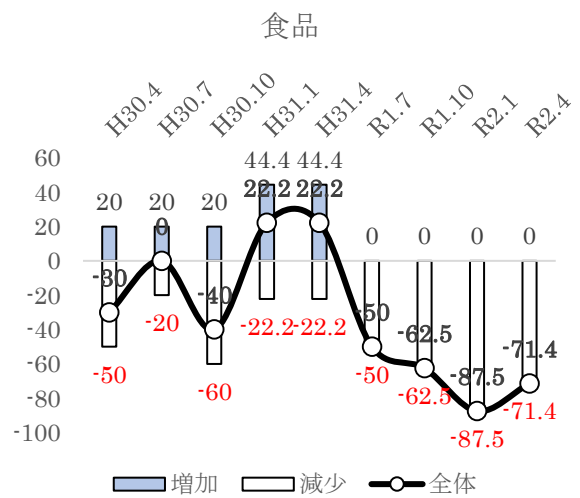
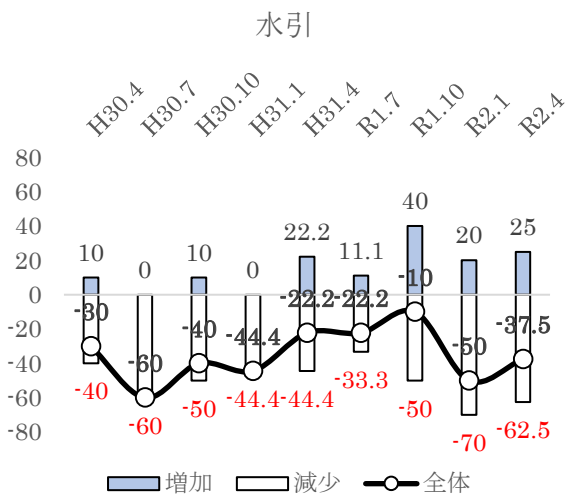
(建設業)



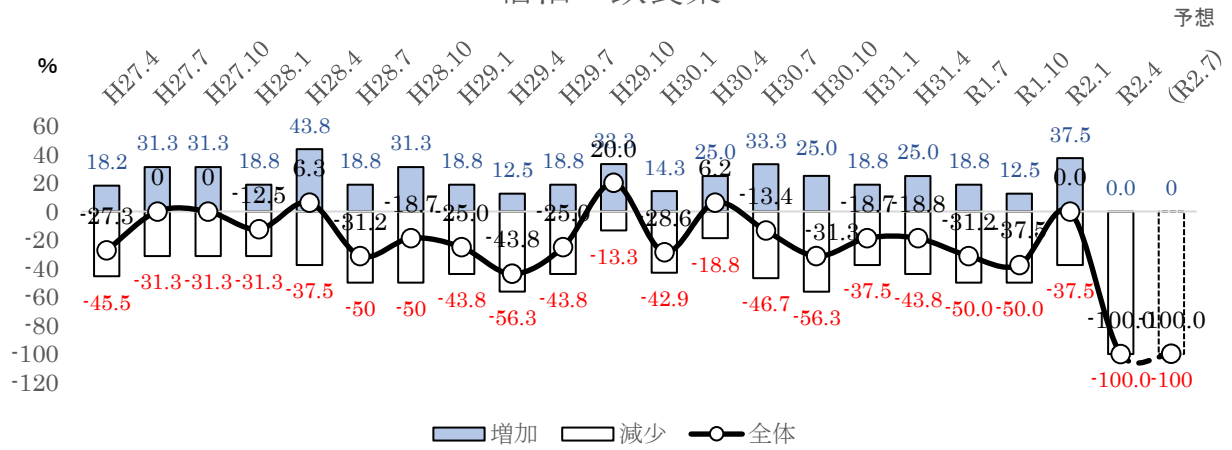
製造業



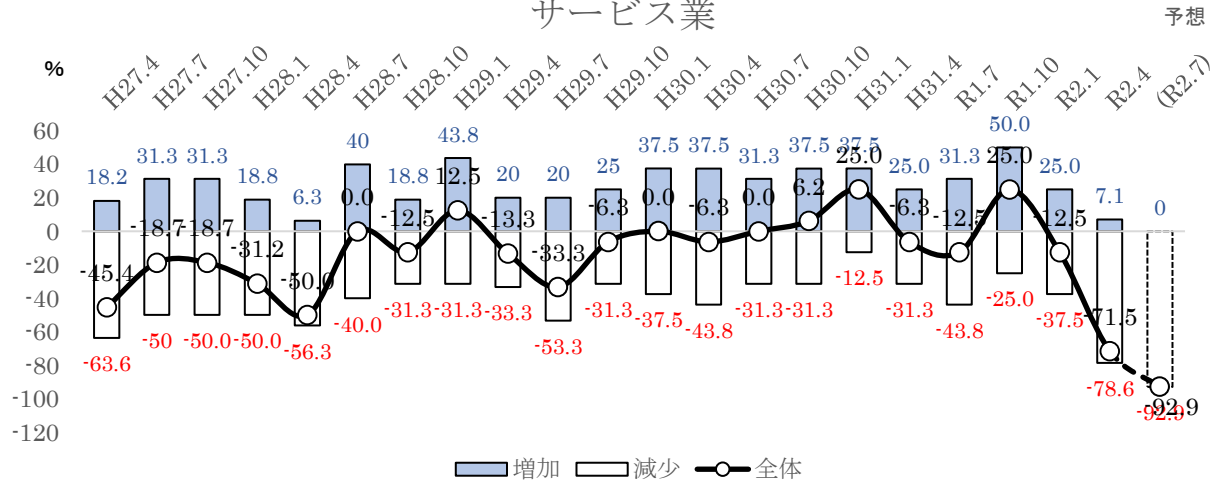
(伝統産業)



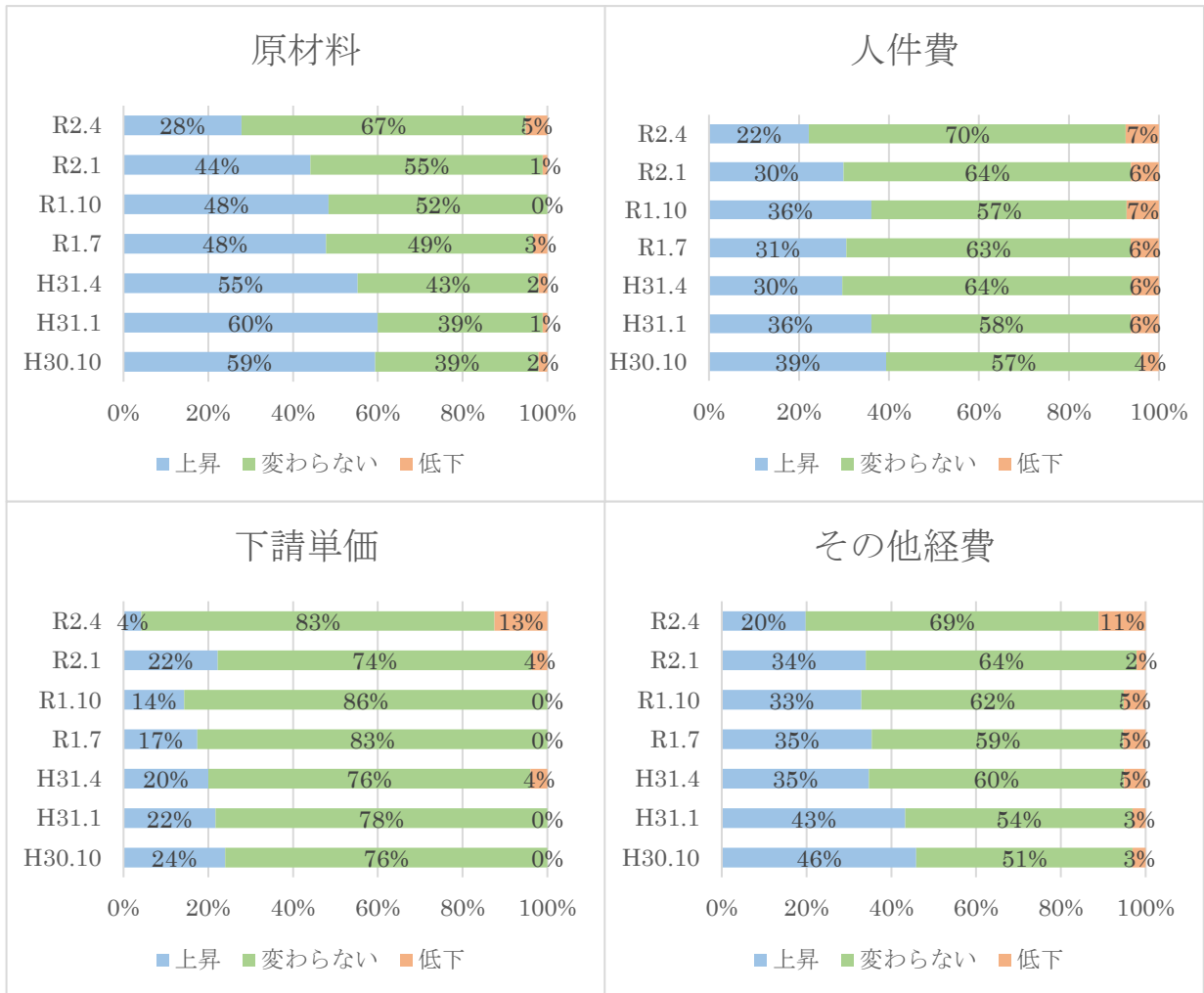
### 宿泊・飲食業



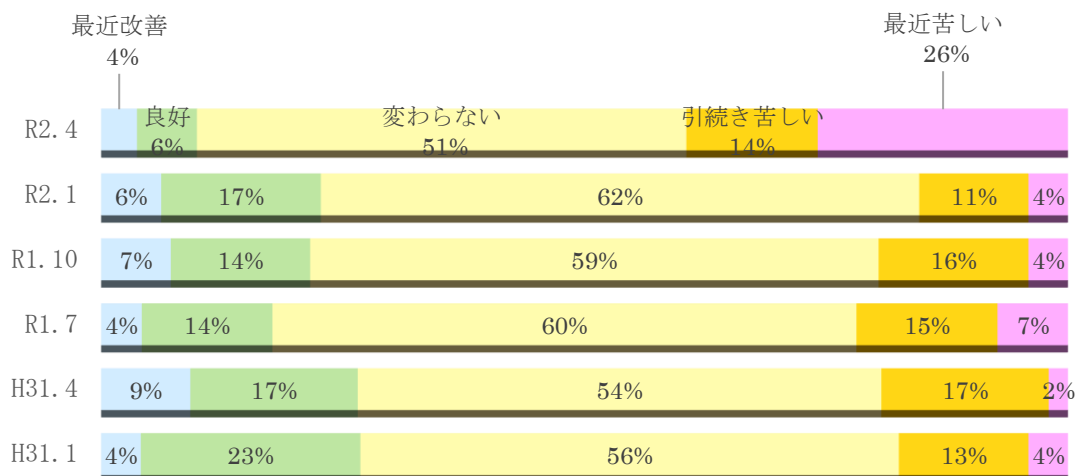
### サービス業



## Ⅱ コストの状況 - 昨年同期に比べて - (全業種)

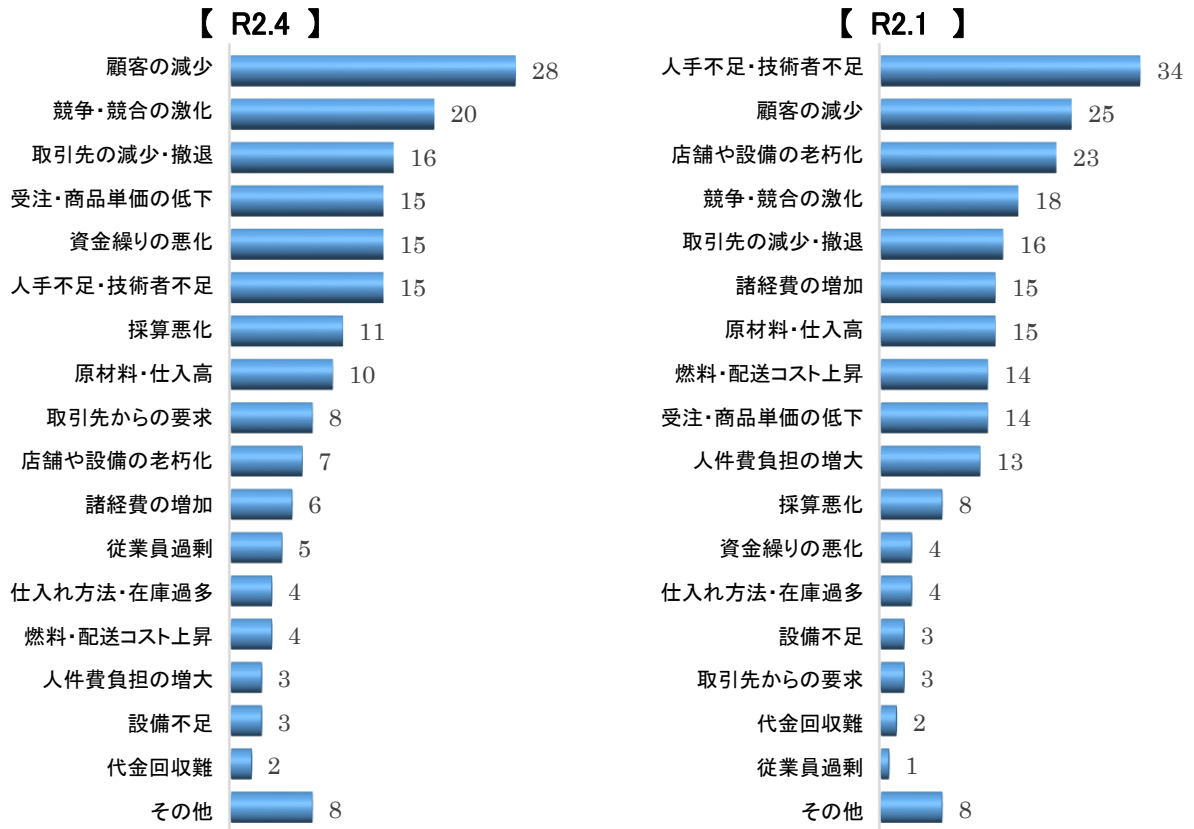


## Ⅲ 資金繰りの状況 - 昨年同期と比べて - (全業種)

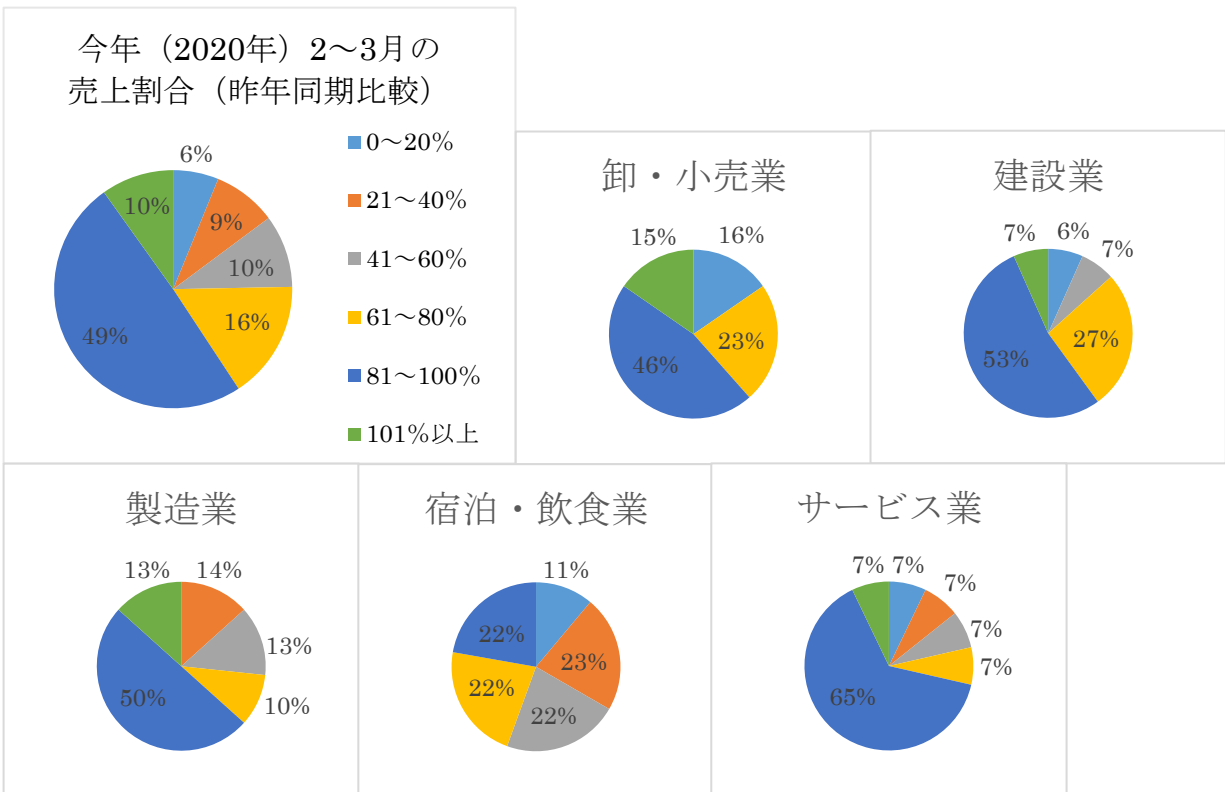


#### IV 経営上の現在の課題(全業種)

※3つまでの複数回答



#### V 新型コロナウイルスの影響について



## 実施・計画しているコロナウイルス感染症への企業対策

※複数回答

